



COLORATA®



リアルフィギュア
「立体図鑑」シリーズ

生物たちのリアルな姿、美しさを正しく伝えたい。

カラータは、生物自然が本来持つ真の美しさ、素晴らしさを正しく伝えていくことを“使命”とし、独自の視点で生物そのもの、生物が暮らす自然生態系の姿を商品に具現化してまいります。

カラータ株式会社 www.colorata.co.jp
〒112-0002 東京都文京区小石川5-37-6
☎ 0120-626126 受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日除く)



カラータ オンラインショップ
www.colorata.com



ぬいぐるみ・マスコット



ゲーム・ステーショナリー



服飾・ライフスタイル

「100年も先のことは、わからない」
なんて言うのはやめよう。
そう決めました。



サントリー 天然水の森 PROJECT.

サントリーの天然水は、森に降った雨が、
およそ20年かけて
森の大地でゆっくり濾過され、
ミネラル分を授かって
おいしくなった地下水。
健やかな森の力を借りて生まれます。
天然水を未来につなぐために、
森を元気にする。
それが私たちの大事な仕事になりました。
これからも、ずっとずっと
水と生きていきますように。



サントリー「天然水の森」は
16都府県26カ所、総面積約12,000ha。
これは、国内工場で汲み上げる地下水量の
2倍以上の水を育む広さです。
(2024年10月現在)

水と生きる **SUNTORY**

天然水の森

検索



市民のための 環境公開講座

2025

テーマ

わたしと地球の ウェルビーイング

特別
講座



8/20 (水) 18:00 - 19:15

クイズで考える、 わたしたちと生きものの未来

篠原 かをり氏

慶応義塾大学 SFC 研究所上席所員 / 動物作家 / 昆虫研究家



1

7/2 (水) 18:00 - 19:15

気候変動から考える わたしたちの食

長谷川 利拡氏

農業・食品産業技術総合研究機構
農研機構農業環境研究部門
エグゼクティブリサーチャー



2

7/16 (水) 18:00 - 19:15

日本初の脱炭素・資源循環の まちづくり

前田 修二氏

佐賀市 GX 推進課
政策推進室長



3

7/30 (水) 18:00 - 19:15

漁業創生で目指す 持続可能な水産資源と 食の未来

小坂 博之氏

くら寿司株式会社
広報部 マネージャー



4

9/3 (水) 18:00 - 19:15

天気予報から学ぶ 気象と防災

早田 瑩氏

ウェザリア 代表



5

9/17 (水) 18:00 - 19:15

身近な生きものに迫る危機 ～モニタリングサイト 1000 里地調査から見える生物多様性の変化～

福田 真由子氏

公益財団法人日本自然保護協会
里山保全担当



6

10/1 (水) 18:00 - 19:15

アシックスの サステナビリティ戦略 ～循環型ビジネスモデルへの転換～

吉川 美奈子氏

株式会社アシックス
エグゼクティブアドバイザー



7

10/15 (水) 18:00 - 19:15

森と人をつなぐ、森林浴の力

小野 なぎさ氏

一般社団法人森と未来
代表理事



8

10/29 (水) 18:00 - 19:15

サステナ歓幸地の創造へ ～GX・DX・HXを基幹とした “まちのこし”への挑戦～

加藤 貴之氏

NPO法人土湯温泉観光協会 会長
/ 株式会社元気アップつちゆ
代表取締役CEO



9

11/12 (水) 18:00 - 19:15

都会で楽しむ小さな循環 ～地域コミュニティと育む 新しいライフスタイル～

たいら 由以子氏

ローカルフードサイクリング
株式会社 代表取締役



「市民のための環境公開講座」は、(公財)SOMPO環境財団、SOMPOホールディングス(株)、(公社)日本環境教育フォーラム(JEEF)の3者が協働で開催する、1993年に開講し30年以上継続している歴史ある環境講座です。無料のオンライン講座として通常講座全9回および特別講座を開催します。

詳細・申込はこちら



<https://www.sompo-ef.org/kouza/kouza2025/>



清里ミーティングって？

さまざまな業種、世代の参加者が全国から集い、持続可能な社会づくりに貢献できる人材育成について学び合う2泊3日の対話型イベントです。自分と異なる視点に触れ、刺激し合うことで、各参加者の環境教育実践、そして環境教育全体の新たな可能性を拡げていきます。



参加申込

◇申込は9月頃に開始予定です。JEEFのHP・SNSでお知らせしますので楽しみにお待ちください！

<お問い合わせ>

公益社団法人日本環境教育フォーラム（JEEF） 電話：03-5834-2897 E-mail：kiyosato@jeef.or.jp

企業のパソコン処分で JEEF を応援



パソコン無料回収



JEEF への寄付に

東京 23 区、神奈川県一部地域
訪問回収無料

全国郵送回収 OK
送料弊社負担

◆ 回収可能な電子機器

ご不要な電子機器の買取相当金額が JEEF への寄付に！

デスクトップパソコン、ノートパソコン、液晶モニター、スマホ・ガラケー、タブレット、NAS



この他、プロジェクター、UPS、ゲーム機、音響機器、ビデオカメラ、デジタルカメラ、DVD プレーヤー、CD/MD プレーヤー、HDD/SSD、PC ケーブル類（AC アダプター、HDMI ケーブル等）、キーボード、マウスなどの周辺機器も回収可能。故障していても古くても回収させていただきます。

◆ 安心のデータ消去

データ消去、簡易版消去証明書も無料！

※ プライバシーマーク取得、ISO/IEC 27001(ISMS) 準拠のデータ消去センターと提携しており、第三者認証によるデータ消去完了証明書（有料）も発行可能です。

ソフトウェア消去	米国防総省規格準拠の 0,1 データの上書き処理（3 回）。 既存データの復旧を不可能にします。
磁気破壊消去	データが入っている HDD のディスク部分に、 強力な磁気を照射しデータを破壊します。
物理破壊	データが入っている HDD または SSD を、 専用の機械で破壊し既存データの復旧を不可能にします。

公式 LINE からも
お問い合わせください▼



 **PEOPLE PORT**
ピープルポート株式会社

神奈川県公安委員会
古物商免許第 451550019338 号

神奈川県横浜市港北区菊名6-14-7 1階
TEL:045-550-7344
mail:info@peopleport.jp

編集後記

文字数の関係で本編には乗り切らなかったエピソードや執筆者とのやり取りで印象的だったことなど、地球のこども編集チームが制作の裏側をちょっとだけ紹介します。

今号の特集の着想は、実は3年前からありました。2022年冬号の特集『未来をつくる土のはなし。』を企画した際に、食や農業のことも入れたい、けれど特集の一部ではもったいないから、今後きちんと特集を組もうと心に決めたのです。それから3年、まだまだ食や農業に関する課題は山積みです。一方で、今回の特集で紹介しているような新しい可能性も見えてきました。わたしたちの命の源である「食べる」ことが、地球を「蝕む」ことにならないような未来をつくっていききたいという想いを読者のみなさんと共有できると嬉しいです。

鴨川 光



今号の環境教育人・柴崎さんは、JEEFの自然学校指導者養成講座の修了生です。私はこれまでお会いしたことが実はなく、お名前とお人柄はよく聞いていたので、ドキドキしながらインタビューをしました。実際にお話すると、以前に受賞された「令和5年度ぐんま輝く女性チャレンジ賞」も納得の、真面目で熱心に森の活動に取り組む素敵な女性でした。

「生きもの沼」の手塚さんは以前に離島を特集した時にも小笠原の自然について書いていただきましたが、そこでも固有種のマイマイに触れられていました。改めて、島って魅力的ですね。

垂水 恵美子



「今日、なに食べよう？」と考えるとき、「どこで、どんなふうに作られたか」も視点の一つに、食べたいものを選ぶこと。手に取るものの背景を想像し、何を消費するかを選ぶことは、自らの暮らしを大切にすることであり、土、人、生きものや植物へのやさしいアクションにもなる——そんなふうに考えました。

「生物多様性×環境教育」は今回が最終回。一人ひとりが生活の中で、「環境のために、私が、ここでできること」を考え直す必要がある時代。みなさんと一緒に考えていけたら嬉しいです。みなさんは今日、なにを食べたいですか？

木村 佳葉



「食べることは生きること」—— 私たちが毎日口にする「いただきます」は、農業の担い手不足や高齢化、野菜やお米の値上がりなど、さまざまな課題の上に成り立っていると、改めて気づかされます。そして、普段あまり意識しない土壌の生態系や微生物が、実は私たちの健康や地球環境を静かに支えていることも。

「食べる」という行為は、環境や社会、今と未来をつなぐもの。地産地消や環境に配慮した農法を知る—— 私たちの選択が、次の世代の食卓を支える力になります。

まずは知ることから。今日の一食を、少しだけ意識してみませんか。

原田 真梨子



事業報告では、生きものが大好きな子どもたちとの自然体験について書かせていただきました。生きものに会った嬉しさや、驚きの生態には、大人も子どももワクワクが止まりません！また、編集を担当している「生きもの沼へようこそ！」は今回で3回目。ヒル、マナティー、カタツムリと、聞いたことはあるけれどよく知らなかった生きものの魅力を、毎回、愛情たっぷりに語っていただいています。

今回のテーマである食と農は、そんな生きものたちと地球を分けあって、時には命をいただきながら、わたしたちの食や暮らしは成り立っているんだな…と日々の営みを見直すきっかけになりました。

東村 ほのか



これまで私は「自然はあるがままにしておくこと」が地球環境にとって望ましい姿だと思っていました。しかし執筆者の皆様の言葉に触れる中で、人の手がそっと加わることで里山に風が通り、生き物達の命の循環が力強く動き出すことを学びました。私の「あるがまま」という想いはもしかすると、どこか諦めに似た感情だったのかもしれませんが。「食を考える」というテーマにおいても、空腹が満たされたらよいという受け身の姿勢だったため、これからは作り手の想いのある食べ物を選び、「いただく」という意識に変えていきたいと思います。

小池 涼子



地球のこどものバックナンバーをWEBでご覧いただけます。
<https://www.jeef.or.jp/child/>

入会・寄付のご案内



誰ひとり取り残さない環境教育を
提供するために

会費や寄付の活用によって、身体的・経済的・地
域的な理由などで、これまで JEEF のプログラム
に参加する機会のなかった方々との出会いの場を
増やしています。

会員になる

<https://www.jeef.or.jp/joinus/>



JEEF 会員として、ぜひ継続的なご支援をお願いいたします。
いっしょに小さな一歩を踏み出し、大きな変化を生みましょう！

- 普通会員 年会費 6,000 円
- 学生会員 年会費 3,000 円
- 団体普通会員 年会費 20,000 円
入会金 10,000 円
- 賛助会員 年会費 一口 100,000 円

会員特典

- ★ 機関誌「地球のこども」(年 2 回)
- ★ 活動報告書(年 1 回)
- ★ 会員限定メルマガ(月 1 回)
- ★ イベントへの参加ご優待(割引など)
- ★ メルマガ「身近メール」への情報掲載(月 1 回)

※賛助会員は JEEF ウェブサイトにロゴを掲載いたします。

新規入会いただいた方には JEEF ロゴピンバッジをプレゼントいたします。

※ JEEF は内閣府所管の公益社団法人のため、
いただいたご寄付は税制上の優遇措置を受けることができます。



寄付をする

<https://www.jeef.or.jp/joinus/#tab02>



JEEF ウェブサイトから寄付をいただいた方には、
JEEF オリジナルグッズをプレゼントいたします。

- SDGs バッジ
- オリジナルハンカチ



● 任意の金額を寄付する

クレジットカード、銀行、郵便局から寄付ができます。

※ JEEF は内閣府所管の公益社団法人のため、いただいたご寄付は
税制上の優遇措置を受けることができます。

他、下記の金額の一部が JEEF に
寄付・ポイント付与されます。
ぜひご検討ください。

- ・モンベルサポートカードでの買い物
- ・エシカルパソコンの購入
- ・電力会社の切替(ハチドリ電力)

寄付についてのご相談は、お気軽に担当まで
ご連絡ください。

寄付担当 垂水、中野

📞 03-5834-2897 ✉ kifu@jeef.or.jp



website <https://www.jeef.or.jp/>

facebook [NGO.JEEF](https://www.facebook.com/NGO.JEEF)

X (旧 Twitter) @NGO_JEEF

Instagram [ngo_jeef](https://www.instagram.com/ngo_jeef)

『地球のこども』2025 年夏号(通巻 225 号) 2025 年 7 月 1 日発行 公益社団法人 日本環境教育フォーラム
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル1階 TEL: 03-5834-2897 FAX: 03-5834-2898 E-mail: book@jeef.or.jp
発行人: 阿部治 企画/編集: 『地球のこども』編集チーム © Japan Environmental Education Forum Printed in Japan 価格: 1,200 円(税込)

